九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[069] 語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/10199

出版情報：語文研究. 69, 1990-06-03. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼平成元年度卒業論文・修士論文題目

学部

平安朝文学における「京」と「都」についての一考察　石沢桂子
近代語助動詞の一考察　伊藤光子
接尾語の一考察　遠藤千鶴
島尾敏雄論　佐々木勉
「助動詞『き』の考察」　沢田修
「大鏡」三船の才譚についての一考察　永井佐和子
断定形式の変遷　南里一郎
比況の助動詞の一考察　野田陽子
『宇津保物語』の表現　萩平美紀
「浜松中納言物語」に関する一考察　藤島綾
『落窪物語』論　平間夏子
夏目漱石における教師像　毛利美穂
『それから』論　山元成子
『風立ちぬ』論　山本真由美
芥川龍之介の児童文学　遊佐英子

修士

本居宣長の古風和歌の研究　相本正吾
『竹斎』をめぐる諸問題　入口敦志
アクセント史料として見た平曲譜本
―『秦音曲鈔』及び前田流古譜本『平語』（也有自筆）を中心に―　奥村和子
日韓アスペクト比較対照研究
―テイル形式の状態表現、及びその対応関係を中心に―　趙南徳

▼受贈図書（平成元年四月～平成二年三月）

京都大学蔵大惣本目録　京都大学附属図書館
逸翁美術館蔵国文学関係資料解題　国文学研究資料館
国際日本文学研究集会会議録　国文学研究資料館
国文学研究資料館蔵逐次刊行物目録　国文学研究資料館
国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録　国文学研究資料館
国文学年鑑昭和六十二年　国文学研究資料館
福岡県史　西日本文化協会
福岡県公共図書館郷土資料総合目録　福岡県立図書館
源氏物語とその周縁　今井源衛
王朝の物語と漢詩文　今井源衛
広益俗説弁　白石良夫校訂
露伴と現代　瀬里広明
上野本注千字文注解　黒田彰ほか
近世堂上和歌論集　近世堂上和歌論集刊行会
校本しのびね物語　大槻修、槻の木の会
活用の研究Ⅰ・Ⅱ　川端善明
源氏物語――月への想い　青井紀子
植松茂岳　植松茂
シェイクスピアの受容　共立女子大学文學藝術研究所
西日本文化考説　市場直次郎
田山花袋書誌　宮内俊介

柳川方言めぐり　松石安兵衛
五體字類　西東書房
くずし字用例辞典　児玉幸多

▼受贈雑誌（平成元年四月〜平成二年三月）

愛知淑徳大学国語国文12／愛知県立大学文学部論集37／愛知大学国文学29／青須我波良（帝塚山短期大学）37・38／青山語文19／旭川国文5／アジア・アフリカ言語文化研究所通信65／跡見学園国語科紀要37／跡見学園短期大学紀要25／宇部国文研究20／江戸川女子短期大学紀要4／江戸時代文学誌6／愛媛国文研究38／愛媛国文と教育21／愛媛大学法文学部論集22／演劇学（早稲田大学）30／王朝文学史稿15／大阪樟蔭女子大学論集26／大阪大学日本学報8／大阪府立大学紀要37／大谷女子大国文19／大妻国文20／岡大国文論稿17／岡山大学国語研究3／沖縄国際大学文学部紀要国文学篇27〜29／ガイア2／会誌（日本女子大学）8／香川大学国文研究14／学園論集（北海学園大学）62・63・64／学習院大学国語国文学会誌32／学習院大学文学部研究年報35／学術研究国語国文学篇（早稲田大学教育学部）37／学大国文（大阪教育大学）33／鹿児島大学文科報告25巻1／活水日文19・20／活水論文集32／金沢大学国語国文14／金沢大学文学部論集9／金沢文庫研究282・283／北九州大学国語国文学3／汲古15・16／九州大学留学生教育センター紀要1／九州文化史研究所紀要34／京都教育大学国文学会誌23／ぐんしょ4〜7／群馬県立女子大学国文学研究9／恵泉女学園大学人文学部紀要1／研究紀要（京都文教短期大学）28／研究紀要（光華女子大学）27／研究年報（鹿児島県立短期大学地域研究所）17／言語学論叢（筑波大学）8／考（考の会）2／皇学館論叢22巻1〜5／皇学館論叢目録（1〜21巻）／高知大国文20／甲南女子大学研究紀要25／甲南大学紀要（文学篇）72／語学と文学（群馬大学語文学会）25／語学文学（北海道教育大学）27／国学院大学紀要27／国学院雑誌90巻1〜12／国語学156〜159／国語学研究（東北大学文学部）27／国語学研究と資料（早稲田大学）13／国語国文58巻2〜12／国語国文学誌（広島女学院大学）19／国語国文学報（愛知教育大学）47／国語国文学研究（熊本大学文学部）25／国語国文研究（北海道大学）83／国語国文研究と教育（熊本大学教育学部）22・23／国語と教育（長崎大学）14／国語と国文学66巻6〜12・67巻1〜4／国語年誌（神戸大学）8／国語の研究（大分大学）13／国文（お茶の水女子大学）71・72／国文学（関西大学）66／国文学研究（東北大学）28／国文学研究（早稲田大学）98・99／国文学研究資料館紀要15／国文学研究資料館講演集10／国文学研究資料館特別展示目録11・12／国文学研究資料館報32／国文学研究ノート（神戸大学）23／国文学攷（広島大学）119〜122／国文学踏査15／国文学論叢（龍谷大学）34／国文橘16／国文鶴見24／国文目白（日本女子大学）27・29／国文論叢（神戸大学）16／国立国語研究所年報40／古代研究（早稲田古代研究会）22／古典研究（ノートルダム清心女子大学）16／古典論叢（古典論叢会）18・21／ことば10／語文（大阪大学）52／語文（日本大学）74・75／語文と教育（鳴門教育大学）3／語文論叢（千葉大学）17／駒沢国文26／佐賀大国文17／薩摩路33／滋賀大国文27／静岡女子大学研究紀要21／実践国文学35・36／島大国文18／島根大学法文学部紀要11巻1・2／就実語文10／淑徳国文30／樟蔭国文学26／上智大学国文学科紀要7／上智大学国文学論集23／女子大国文（京都女子大学）105・106／女子大文学（大阪女子大学）40／叙説（奈良女子大学）

16／史料と研究（札幌大学）19／詞林（大阪大学）5・6／人文（鹿児島県立短期大学）12・13／人文学科論集（鹿児島大学法文学部）29・30／人文学報（東京都立大学）207／人文研究国語・国文学（大阪市立大学）41／人文論集（静岡大学人文学部）40／親和国文24／椙山国文学13／成蹊国文22／青踏女子短期大学紀要12／説林（愛知県立大学）37／専修国文44・45／相愛国文2／高崎経済大学論集31巻3・4・32巻1～3／太宰府国文（福岡女子短期大学）8／玉藻（フェリス女学院大学）24／近松研究所所報1／筑紫国文（筑紫女学園短期大学）12／中央大学国文32／中世文学研究（中四国中世文学研究会）15／調査研究報告（国文学研究資料館）10／筑波大学平家部会論集1／鶴見大学紀要26／帝京大学文学部紀要21／帝塚山学院大学日本文学研究21／東京学芸大学紀要第二部門人文科学40／東京女子大学日本文学71／同志社国文学32／同志社女子大学日本語日本文学1／藤楓文芸21／同朋131～138・140～142／同朋国文21／東洋大学大学院紀要25／東横国文学21／徳島大学国語国文学2／富山大学教育学部紀要・国語科関係論文37／名古屋近代文学研究（名古屋近代文学研究会）7／名古屋大学国語国文学64・65／名古屋大学文学部研究論集35／並木の里31／奈良教育大学国文研究と教育12／奈良大学紀要国文学研究室篇17／南山国文論集13／二松3／日本研究（国際日本文化研究センター）1／日本語と日本文学（筑波大学）11／日本語日本文学（輔仁大学）15／日本女子大学紀要38／日本文学（東京女子大学）72／日本文学研究（高知日本文学研究会）26／日本文学研究（大東文化大学）27・29／日本文化研究（韓国外國語大学校）4／日本文学誌要（法政大学国文学会）40・41／日本文学論究（国学院大学）48・49／日本文学論集（大東文化大学大学院）13／日本文学論叢（法政大学大学院）18／日本文芸研究40巻1／日本文芸論稿16―17／日本文芸論集（山梨英和短期大学）19・20／日本文芸論叢（東北大学）7／能楽研究（法政大学）14／能研究と評論（月曜会）17／梅花女子大学文学部紀要23／白路44巻4～12・45巻1～3／花園大学国文学論究17／阪大日本語研究1／比較文学年誌（早稲田大学比較文学研究室）25／比較文化研究所年報（徳島文理大学）6・特集／一橋論叢102巻6／ビブリア（天理図書館）92・93／弘学大語文15／フェリス女学院大学紀要24／福岡教育大学国語国文学会誌30・31／福岡女子短大紀要37・38／福島大学教育学部論集44・45／風土記研究（兵庫教育大学）8／文化（東北大学）52巻3・4・53巻1・2／文学研究（日本文学研究会）69・70／文学史研究（大阪市立大学）30／文学論藻（東洋大学）63／文学論叢（徳島文理大学）6／文教国文学（広島文教女子大学）23・24／文教大学文学部紀要2／文芸研究（日本文芸研究会）121・122／文芸研究（明治大学）60・61／文芸と批評（文芸と批評の会）6巻9・10／文芸論叢（大谷大学文芸学会）31・32／文献ジャーナル（富士短大出版部）平成元年3・9・12月／文献探究23／文莫（鈴木朖学会）14／文林（松蔭女子学院大学）24／別府大学国語国文学30／方位（熊本近代文学研究会）12／待兼山論叢（大阪大学）23／万葉（橿原図書館）19／萬葉（萬葉学会）131～134／三重大学日本語学文学報9・10／みをつくし4・5／三田国文（慶応義塾大学）11／美夫君志38・39／武庫川国文33・34／武蔵野女子大学紀要25／武蔵野文学37／明治大学人文科学研究所年報29／明治大学日本文学17／名著サプリメント平成二年春／百舌鳥国文（大阪女子大学大学院）9／野州国文学（国学院大学栃木短期大学）44／山口国文12／山口大学文

学会誌40／山辺道（天理大学）33／立教大学日本文学62・63／立命館文学509～512／龍谷大学論集434・435／緑岡詞林（青山学院日文院生の会）13／論究（二松学舎大学）26・27／論究日本文学（立命館大学）52／和洋国文研究24

▼会員消息

訃報

紫藤誠也氏（昭和二十二年卒）●平成元年十月十九日逝去
横山正氏（昭和十三年卒）●平成元年十一月二十九日逝去
於保薫平氏（昭和十二年卒）●平成二年三月二十一日逝去
荻田健三氏（昭和七年卒）●平成二年三月二十八日逝去

慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

※研究室の助手は、松下博文（昭和六十一年修卒）の筑紫女学園短期大学への転出にともない、本年四月一日より坂本浩一（昭和五十九年卒）が勤めております。

執筆者紹介

工藤重矩　福岡教育大学教授
木戸裕子　九州大学大学院（博士課程）
後藤康文　宮崎大学教育学部助手
山田洋嗣　福岡大学人文学部助教授《特別寄稿》
國生雅子　九州帝京短期大学講師
江口泰生　鹿児島大学教育学部講師

《規定》

一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に投稿を依頼することもある。
二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
四、刊行は年二回を原則とする。
五、刊行会会費は現在年額　維持会員四千円（各号二部配布）、通常会員二千円（各号一部配布）とする。
六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分ける。
七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。